

第 4 部 計画の推進

第1節 計画の進行管理

長期的な目標の実現に向けて環境政策の計画的な推進や適切な環境配慮の実施などについて、その実効性を担保するため、進行管理を行います。

（1）計画の進捗状況の点検・公表

環境基本計画の着実な実行を確保するため、環境の状況及び環境の保全に関する各主体の取組みについて、指標などを活用し進捗状況を点検のうえ、年次報告書を作成し公表します。

また、ホームページ等で施策の進捗状況及び環境情報等の提供を行い、市民・事業者からの意見の聴取に努めます。

（2）計画の見直し

環境の保全に関する施策の実施状況等の毎年の点検結果を踏まえて、必要に応じて施策や指標、目標値の見直しを行います。

（3）環境マネジメントシステムによる管理

環境マネジメントシステムに基づく進行管理の仕組み（P D C Aサイクル）を運用することにより、環境基本計画に掲げる環境保全に関する施策や取組みを推進します。

第2節 計画の推進体制

市民、事業者、行政等の各主体が協働して環境保全活動に取り組むことができるよう、協働の場を整備するとともに、市環境審議会、市環境保全調整会議等の組織が計画に基づく取組みを調査、審議することで、環境基本計画を推進します。

（1）協働の場を活用した取組みの推進

市民・事業者、市の各主体が持つさまざまな環境情報を収集・発信することにより、参加団体の自主的な環境保全活動を推進する「にいがた市民環境会議」や、事業者間の共通の課題などについて情報共有や意見交換などを行う「新潟地区環境保全連絡協議会」などの協働の場を通じて、環境の保全に係る取組みを推進します。

（２）各主体の取組み状況等についての調査・取りまとめ

市環境保全調整会議規定により設置された庁内組織である「新潟市環境保全調整会議」が、目指す都市像の実現に向けた各主体の取組み状況や環境の状況について調査し、調査結果を報告します。

（３）進捗状況の調査・審議

市環境審議会条例により設置された、学識経験者、一般市民、関係行政機関職員で構成される附属機関である「新潟市環境審議会」が、新潟市環境保全調整会議からの報告に基づき、計画の進捗状況について調査・審議します。

計画の推進体制

